

令和7年度 清川村学校給食センター運営委員会 会議録

日時 令和7年7月14日(月) 午後3時30分から午後4時30分

場所 清川村保健福祉センターやまびこ館 2階 多目的集会室

出席者 委員:10名中9名出席

教育委員会事務局:4名

内容 以下のとおり。

次第1 開会

次第2、3 委嘱状の交付と教育長挨拶

教育長から各委員へ委嘱状を交付。教育長挨拶で清川村の給食実施回数ほかの市町に比べて非常に多いこと、令和2年6月から実質無料化されていること、地産地消への取り組みに力を入れている点を説明。また、物価高騰や食中毒対策といった厳しい状況下で、給食センターの栄養士や調理員が安全でおいしい給食の提供に尽力していることへの感謝を述べた。

次第4 委員・事務局紹介と委員長選出

委員の自己紹介、その後、事務局メンバーを紹介。教育長はここで公務のため退席をされた。委員長には緑小学校長が、副委員長には宮ヶ瀬中学校長が選出された。

また、監査委員には緑小学校 PTA 書記と緑中学校長が選ばれた。その後、委員長が議長となり、次第5 議題の議事を進行した。

次第5 議題

(1) 令和6年度 事業報告

昨年度は多い学校で184回の給食を提供。給食センターの検食は、給食提供日には必ず実施している旨、運営委員会は昨年度2回開催した旨などを報告。

(2) 令和6年度 収支決算報告

収入合計は12,574,233円、支出合計は12,574,049円で、差し引き184円を計上。園児・児童・生徒の給食費は公費で補助されており、物価上昇に伴う追加補助も行った旨報告。

(3) 監査報告(令和6年度 監査委員代表 宮ヶ瀬中学校長から)

令和7年6月23日に実施された監査の結果、収入・支出ともに正当であり、計数的にも誤りなく執行されていることが確認され、承認した旨報告。

(4) 令和7年度 事業計画(案)

本年度の給食実施予定回数は184回を計画。運営委員会は7月と2月頃に開催予定。

(5) 令和7年度 収支予算(案)

収入合計は11,382,000円(給食費11,381,200円、繰越金184円、雑収入616円)、支出合計は11,382,000円(材料費11,381,200円、予備費800円)を予定。

上記の事業計画(案)と収支予算(案)は、いずれも承認された。

(6) 令和7年度 給食物資納入業者について

給食物資納入業者は基本的に各社継続で、昨年度、一社廃業に伴い、青果物業者を追加。令和7年2月の運営委員会で承認済みであるが、今回あらためて報告した。

(7) 給食費について

清川村では、令和2年6月から給食費の実質無料化を実施している旨説明。コロナ禍における保護者負担軽減策として始まり、令和5年度からは子育て支援として継続している旨説明。学校給食法では食材費は保護者負担とされていますが、文部科学省の通知により自治体による補助が認められたことで、清川村では幼稚園、小学校、中学校の給食費が全額公費で補助している旨説明した。

(8) その他 (その他の報告、意見交換)

事務局から、給食における異物混入マニュアル、食中毒対策、熱中症対策を説明。意見交換では、委員から清川村の給食に対する感謝の声が寄せられた。

- 給食が美味しいこと。
- 地産地消の取り組みが素晴らしいこと。
- 野菜が苦手な子どもが給食を通じて食べられるようになったこと。
- 栄養バランスが考慮された献立や、ぶっかけうどんやゴーヤーチャンプルーといった新しいメニューへの挑戦が評価されました。
- 忙しい朝のお弁当作りが不要になり助かるという声や、献立表の工夫(幼稚園向けにひらがな表記があること)への感謝を述べられた。

6 閉会

最後に、副委員長からの挨拶で給食センターの努力への感謝と、今後の運営への期待が述べられ、会議は閉会した。